

プログラム 6月27日(土)

1会場 緋碧燿(ひへきよう)の間

10:00~10:15 開会式

開会挨拶 金沢脳神経外科病院 院長 佐藤 秀次
 来賓祝辞 宮崎県知事 河野 俊嗣様

10:15~10:45 大会長講演

座長 西川 由美子(吹田徳洲会病院 MS室)

輝け!医師事務作業補助者の人間力

武田まゆみ(一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 医事部主任)

10:45~11:30 招待講演

座長 矢口 智子(金沢脳神経外科病院 診療支援部 副部長)

医師事務作業補助者のチーム医療における役割と共有~職場は貴方の晴れ舞台~

土井 章弘(岡山旭東病院 病院長)

12:50~13:40 教育講演

座長 加藤 宗一郎(原三信病院 診療支援課長)

現場における安全の確保と安全教育

小林 宏之(元日航パイロット・危機管理専門家・航空評論家)

13:50~14:35 一般演題(口演) 【教育・人材育成I】

座長 吉原 文代(古賀総合病院 副看護部長・診療情報管理室副室長)

上間 なつみ(地方独立行政法人那覇市立病院 診療部 ドクターエイド室)

I-1-1-1 医師事務作業補助者の新人教育体制に対する評価と新人教育担当者の意識調査

山下 直美(国立病院機構熊本医療センター 統括診療部ドクター秘書)

I-1-1-2 医師事務作業補助者の継続教育への取り組み

谷口 明美(和歌山県立医科大学附属病院 看護部)

I-1-1-3 医師事務作業補助者が長期勤続するために必要な能力

竹下 喜代美(国立病院機構熊本医療センター 統括診療部)

I-1-1-4 医師事務作業補助者の教育体制と評価の取り組み

上村 広美(社会医療法人同心会 古賀総合病院 診療情報管理室)

プログラム 6月27日(土)

I-1-1-5 当院における医師事務作業補助者の役割・問題点

小島 奈実 (社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 MC 課 MCG)

14:40~15:25 一般演題(口演) 【教育・人材育成Ⅱ】

座長 松木 大作 (大阪府済生会吹田病院 経営企画室・がん診療推進室・病歴管理室)

上村 広美 (古賀総合病院 診療情報管理室 主任)

I-1-2-1 医師事務作業補助者職場環境における問題点を考える

白取 夕喜子 (社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 MC 課 MCG)

I-1-2-2 当院における医師事務作業補助者の育成・活用と今後の課題

石田 由紀子 (松阪市民病院 経営推進課)

I-1-2-3 新採用者研修計画の立案とその実際

佐藤 有文子 (岩手県立中央病院 診療部)

I-1-2-4 医師事務作業補助者のスキルアップを目指して

清原 茜 (国家公務員共済組合連合会新別府病院 事務部総務課)

I-1-2-5 医師事務作業補助者の教育 病院間における相互教育への取り組み

越後 加代子 (日本医師事務作業補助研究会 石川県支部)

15:35~17:15 シンポジウム

座長 木佐貫 篤 (宮崎県立日南病院 診療部病理診断科 部長)

矢口 智子 (金沢脳神経外科病院 診療支援部 副部長)

『職種確立に向けてのアクション』

S-1 30年ビジョンで考える医師事務作業補助者の社会的価値

瀬戸 僚馬 (東京医療保健大学 医療保健学部医療情報学科 講師)

S-2 理学療法士のプロフェッションの条件-30年経った今-

東 明 (一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 業務執行理事)

S-3 誕生40年を迎えた診療情報管理士

阿南 誠 (独立行政法人国立病院機構九州医療センター医療情報管理センター実務統括
管理者、日本診療情報管理士会会長、日本診療情報管理学会副理事長)

S-4 医師事務作業補助職のキャリアデザインを考える

-専門職種間の隙間業務を担うスペシャリストとして-

小林 利彦 (浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター長)

プログラム 6月27日(土)

2会場

紅(くれない)の間

13:50~14:35 一般演題(口演) 【代行入力】

座長 服部 正樹(一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 IT管理室 室長)

柳澤 泰江(特定医療法人健寿会 黒木病院)

I-2-1-1 当院の医師事務作業補助者における取り組みについて～代行入力の効果の可視化～

水谷 晃子(医療法人社団協友会メディカルトピア草加病院)

診療部メディカルパートナーズ)

I-2-1-2 他病院との連携補助業務で紹介患者が増加した症例

須藤 美枝子(医療法人社団日高会 日高病院 医事課)

I-2-1-3 診療情報提供書の事前入力についての検討

株元 和香子(独立行政法人国立病院機構長崎医療センター)

ドクターズクラークセンター)

I-2-1-4 診療情報提供書代行作成の現状と展望～地域医療連携の充実をめざして～

南原 寿枝美(独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 呼吸器科)

I-2-1-5 紹介に対する返書・報告等の返書システム確立に対する医師事務作業補助者としての役割

宮本 恵美(医療法人社団誠友会 南部病院 診療部)

14:40~15:25 一般演題(口演) 【医療の質の向上】

座長 吉野 博(国家公務員共済組合連合 新別府病院 事務部長)

佐藤 智美(医療法人伸和会 共立病院 診療情報管理室 主任)

I-2-2-1 学会発表補助業務への取り組みと成果

高橋 里佳(社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 MC課)

I-2-2-2 臨床指標プロジェクトチームにおける医師事務作業補助者の役割

小島 敏美(社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 総合MC課)

I-2-2-3 肝疾患お助け隊の活動

古市 花奈(土谷総合病院 診療部)

I-2-2-4 大腸・肛門病プロジェクトに医師事務作業補助者として参加した経験について

寺岸 美保子(医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院 医療サービス課)

I-2-2-5 医療秘書ができる退院支援 ～円滑な退院支援のお手伝い～

蓮沼 愛(竹田総合病院 医療秘書係)

プログラム 6月27日(土)

3会場

日向(ひむか)の間

13:50~14:35 一般演題(口演) 【文書作成支援】

座長 南木 由美(手稲溪仁会病院 経営管理部医療秘書課 課長代理)

中島 勝代(医療法人青仁会 池田病院 医療秘書室)

I-3-1-1 当院における医師事務作業補助者の業務拡大

佐々木 茉理奈(松阪市民病院 医師事務作業補助者)

I-3-1-2 文書作成における医師事務補助の関わり～文書作成期間の短縮を目指して～

富樫 さおり(庄内余目病院 診療情報管理室)

I-3-1-3 医師、他職種と医師事務作業補助者の連携、その業務の変遷と展望

結城 ゆずか(社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 医事課)

I-3-1-4 医師事務作業補助体制加算算定に向けての現状と課題

川名 菜月(医療法人伸和会 共立病院 医事課)

I-3-1-5 退院サマリー代行作成業務の導入と取り組み

中野 あゆみ (JCHO 相模野病院 医療秘書室)

14:40~15:25 一般演題(口演) 【外来診療補助I】

座長 高橋 明(札幌白石記念病院 副院長)

河辺 麻衣(医療法人誠和会 和田病院)

I-3-2-1 入院前診療の改善に関する医療秘書室の取り組み

村上 美紀(済生会熊本病院 医療秘書室)

I-3-2-2 入院指示票の有用性について

宮部 美紀(済生会熊本病院 医療秘書室)

I-3-2-3 術前の診療計画を標準化した取り組み

田中 志穂美(済生会熊本病院 医療秘書室)

I-3-2-4 術前麻酔説明の取り組みについて

百木 絵理(済生会熊本病院 医療秘書室)

I-3-2-5 医師事務作業補助者のカルテチェックによる外来診療円滑化の取り組み

川野 光代(帰巖会みえ病院 医療秘書課)

プログラム 6月28日(日)

1会場 緋耀(ひよう)の間

8:30~9:30 モーニングセミナー

座長 百木 絵理(社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 医療秘書室)

主治医意見書~その意義と記載時の留意点~

牛谷 義秀(医療法人将優会 クリニックうしたに 院長)

障害年金と診断書

井福 隆志(宮崎事務センター 年金給付グループ)

9:35~10:47 一般演題(口演) 【業務及び業務改善】

座長 久保田 巧(メディカルトピア草加病院 事務長)

原 成孝(原三信病院 診療支援課 主任)

II-1-1-1 代行入力業務の導入とその初期効果について

工藤 教子(成田赤十字病院 医療支援課)

II-1-1-2 当院におけるメディカルコーディネーターによる医師業務負担軽減の現状

林 美和(聖マリアンナ医科大学病院 メディカルサポートセンター)

II-1-1-3 脳神経疾患センター医療秘書の業務内容・病棟常駐の利点

馬場 美帆(竹田総合病院医療秘書係)

II-1-1-4 医師事務作業補助体制の確立と加算に対する当院の取り組み

中島 勝代(医療法人青仁会 池田病院 医療秘書室)

II-1-1-5 医師事務作業補助者業務の効率化、短時間勤務希望者の有効活用

安西 雅子(千葉労災病院 医師事務支援室)

II-1-1-6 脳神経外科専門有床診療所における病棟クラークの役割

政木 祐美(医療法人社団 孝尋会 上田脳神経外科 医事課 病棟クラーク)

II-1-1-7 管理部署・職域変更に伴う役割の変化

松本 友紀子(潤和会記念病院 医事部)

II-1-1-8 特定機能病院における医師事務作業補助者業務の確立に向けて

高尾 未穂(鹿児島大学病院 医療情報部)

10:55~11:45 特別講演(同時中継)

11:45~12:00 表彰式・閉会式(同時中継)

プログラム 6月28日(日)

2・3会場

紅日向(べにひゅうが)の間

8:30~9:30

モーニングセミナー

座長 園田 美樹(国立病院機構熊本医療センター 診療情報管理士・ドクター秘書)

病理診断レポートの読み方

木佐貫 篤(宮崎県立日南病院 診療部病理診断科 部長)

9:35~10:47

一般演題(口演) 【外来診療補助Ⅱ】

座長 今田 光一(高岡整志会病院 関節鏡・スポーツ整形外科部長)

宮本 恵美(医療法人社団誠友会 南部病院 診療部)

- II-2-1-1 外科における代行入力の取り組み~チーム医療の一員として、医療の質向上を目指して~
天野 紀子(松山赤十字病院 医療秘書課)
- II-2-1-2 脳神経外科専門医院における外来クラークの役割
児玉 裕子(医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 医事課外来クラーク)
- II-2-1-3 医師事務作業補助者による代行入力の成果と課題
立脇 友梨(医療法人社団浅ノ川金沢脳神経外科病院 診療支援部医療秘書課)
- II-2-1-4 当院における外来クラークの取り組みと今後の展望
小川 美穂(医療法人社団紘和会 平和台病院 事務部 外来クラーク)
- II-2-1-5 外来代行入力業務のフォロー体制についての現状と課題
森 沙織(一般財団法人 操風会 岡山旭東病院 事務部 医療秘書課)
- II-2-1-6 救急医療現場で医師事務作業補助者ができること
坂田 智代(東京都済生会中央病院 診療支援室)
- II-2-1-7 時間外診療における代行入力業務の意義
有井 沙織(社会医療法人 真美会 中野こども病院 事務部 医療秘書係)
- II-2-1-8 新病院開院にともなう診療アシスタントの取り組み
薬師寺 香奈(北里大学病院 医療支援部)

10:55~11:45

特別講演

座長 片渕 茂(国立病院機構熊本医療センター副院長)

人口減少社会に向かう日本の医療介護の現状と将来予測

高橋 泰(国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科教授)

プログラム 6月28日(日)

11:45~12:00 表彰式・閉会式

閉会挨拶 潤和会記念病院 院長 鶴田 和仁

ポスター会場 東館 3F ホワイエ

8:30~10:30 一般演題(ポスター) 展示(アテンドタイム 9:45~10:15)

- II-P-1 医師事務作業補助者による周術期歯科医療機関連携への支援
～医師事務作業補助者による説明・代行記載～
荒川 由衣(社会医療法人同心会 古賀総合病院 診療情報管理室)
- II-P-2 インシデントレポートによる情報共有の有効性
根井 ゆかり(潤和会記念病院 医事部)
- II-P-3 処方オーダーの代行入力とシステム管理部門の役割
服部 正樹(一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 IT 管理室)
- II-P-4 医師との関わりから見えてきたチーム医療における医師事務作業補助者の役割
～当院循環器内科における現状と今後の課題～
石川 三千代(香川県立中央病院 医療クラーク)
- II-P-5 症例登録による貢献をめざして
外赤 幸菜(潤和会記念病院 医事部)
- II-P-6 医師事務作業補助業務の自己評価と医師評価の比較
園田 美樹(国立病院機構熊本医療センター 総合情報センター部)
- II-P-7 当院における医師事務作業補助業務の改善について～各科クラークによる報告会の開催～
阿部 英之(社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院 事務部)
- II-P-8 クラーク業務の取り組み
山下 玲奈(医療法人社団杉杏会 杉本病院 医師事務作業補助者)
- II-P-9 当院における組織横断的な質改善活動の取り組み
田中 恵子(大阪府済生会千里病院 品質管理室)
- II-P-10 医師事務作業補助者職務確立のための活動-北海道支部 -
本間 真由(特定医療法人医翔会 札幌白石記念病院)
- II-P-11 治療経過評価に関するデータ集計業務をとおしての考察
酒井 直美(北九州総合病院 医師事務課)
- II-P-12 医師事務作業補助業務と接遇 基本的な心構えとポイントについて
高柳 みさ江(大原専門学校 非常勤講師)

ランチョンセミナーのご案内

2会場

紅（くれない）の間

6月27日（土） 11：40～12：25

共催：キッセイ薬品工業株式会社／伊那食品工業株式会社

「高齢者ソフト食」＝「生きる力」…いくつになっても、生きる源である食べる喜びを大切にしたい…

演者 黒田 留美子（一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団

潤和リハビリテーション診療研究所客員研究員 管理栄養士・農学博士）

3会場

日向（ひむか）の間

6月27日（土） 11：40～12：25

共催：ファーマライズホールディングス株式会社

調剤薬局は地域住民の「健康情報拠点」へ

～薬局の機能向上に医療事務の立場で貢献する新たなステージとは～

演者 江口 まり子（ファーマライズホールディングス株式会社）